

令和6年度

子ども大学ひらつか

◎ 奏アカデミー東海大学

平塚市民・大学交流委員会(文化・生涯学習推進部会)事業

—開催報告—

<開催概要>

【開催日時】 令和6年12月7日(土) 午前の部10:30~12:10 / 午後の部14:00~15:40

【会場】 東海大学湘南キャンパス16号館 16-304教室

【参加者数】 市内小学校4~6年生 62名(午前の部31名 / 午後の部31名)

【参加費】 無料

【開催数】 13回目(平成23年度より毎年1回実施)

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<開催の様子>

ふしぎなコップ、教訓茶碗を作ろう!!



【講師】理系教育センター 岡田 工 教授

コップに入った水、コップを傾けなくて水を取り出すことはできるでしょうか?ストローで吸うのではなく、ポンプを使うのではなく、使うのはホース1本!!これは、「サイホンの原理」を利用した実験です。教訓茶碗は「サイホンの原理」を利用したふしぎなコップです。皆で紙コップを使って教訓茶碗を作ってみました。

楽しい科学実験ショー ルミノール反応とマグヌス効果を学ぼう!



【講師】チャレンジプロジェクト サイエンスコミュニケーター

子どもたちに科学の楽しさを伝えるために活動している学生グループが講師を務めてくださいました。普段あまり接することの少ない大学生と触れ合うことで、自分の将来の姿を思い浮かべた子もいたのではないのでしょうか。ルミノール反応ではある 2 つの液体を混ぜると青色の光が神秘的に輝きます。そこに蛍光液を入れた液体を何色か混ぜると白色に光る液体ができます。次に、紙コップを使ってマグヌス効果を使ったおもちゃを作りました。最後はエレベーターホールに出で、皆でおもちゃを飛ばして、大盛況のうちに終わりました。

「子ども大学ひらつか」は、子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に開催しています。

東海大学では理科実験をテーマに、大学教授・大学生の皆様がそれぞれ工夫を凝らしたメニューで子どもたちを迎えてくれました。

普段体験できない大学の教室という充実した環境で学んだ経験が、参加した子どもたちの今後に活かされることを期待します。

<参加者の声>

参加者アンケート より

- ・楽しい実験をありがとうございました。また来たいなと思いました。
- ・今度、友達といっしょに遊ぼうと思います。ありがとうございました。
- ・ルミノール反応も教訓茶碗もマグヌス効果もおもしろかったです。
- ・知らないこともあったり、すごいと思ったこともあって楽しかったです。
- ・岡田先生と、大学生の方々、講義をありがとうございました。
- ・みなさん今日はとても楽しかったです。忙しい中、ありがとうございました。今回は本当にありがとうございました。

…など

保護者アンケート より

- ・子どもが興味をもつ内容で、楽しそうでした。ありがとうございました。
- ・小学校や家庭でできないような実験を体験できてよかったです。ありがとうございました。
- ・教授だけでなく大学生の方も参加して下さって子供も親しみをもてたと思います。ありがとうございます。
- ・実験系の勉強に楽しさを感じるようなので、とてもいい経験になったと思います。身の周りの科学に興味を持てる機会になりました。ありがとうございました!!

…など

(お問い合わせ)
平塚市教育委員会社会教育課社会教育担当